

第 11 回 西蒲区自治協議会 会議録

日時：令和 3 年 2 月 25 日（木）

午後 3 時 00 分～午後 3 時 55 分

場所：巻地区公民館 3 階 小ホール

<p>事務局 (相崎地域総務課長 補佐)</p>	<p>ただいまより令和 2 年度第 11 回西蒲区自治協議会を開催します。</p> <p>開催にあたり資料の確認を行います。事前に委員の皆さまへお配りした資料として、本日の会議の次第、資料 1-1「区別構想(案)」、資料 1-2「新旧対照表」があります。</p> <p>また、本日机前にお配りした資料として、「西蒲区自治協議会通信『じちきょう』第 14 号」、「地域で弁当交流応援事業」のチラシ、保健福祉部会提案事業「おもいをしるす」ノート、総務部会提案事業「スポーツ講演会」のチラシ、巻ライオンズクラブ主催「不屈の花火」のチラシがあります。</p> <p>資料は以上となりますが、不足等ありませんでしょうか。</p> <p>それでは、これ以降の会議について、新潟市区自治協議会条例の規定により、長井会長から議長として進行をお願いします。</p>
<p>議長 (長井会長)</p>	<p>全国的に新型コロナウイルス感染症の感染状況が徐々に縮小していますが、新潟県では未だ感染者が多いため、皆さま気をつけていただきたいと思えます。</p> <p>それでは、ここからは私のほうで議事を進行していきます。</p> <p>初めに、本日の委員の出席状況と傍聴者について、事務局から報告をお願いします。</p>
<p>事務局 (相崎地域総務課長 補佐)</p>	<p>本日の委員の出席状況についてご報告します。</p> <p>委員 30 名のうち出席 24 名、欠席が 6 名となっており、過半数の出席がありますので、新潟市区自治協議会条例による会議開催の規定を充足していることをご報告します。</p> <p>また、傍聴者については 1 名、報道 1 名が入場しています。事務局及び報道機関では、記録のため写真撮影並びに録音を行いますので、ご了承ください。</p>
<p>議長 (長井会長)</p>	<p>議事に入る前に、各部会の状況を総務部会、保健福祉部会、まちづくり・産業部会、広報部会の順に報告をお願いします。これまでの会議では自席で報告いただいていたのですが、各部会長も任期が残り 2 か月となりましたので、皆さまの顔が見える席で報告いただきたいと思います。</p> <p>初めに総務部会長、お願いします。</p>
<p>畠山委員 (総務部会)</p>	<p>総務部会から報告します。先ほど開催した第 10 回総務部会では、今年度及び来年度の区自治協議会提案事業の検討を行いました。</p> <p>初めに 2 月 27 日土曜日に開催する講演会の最終確認を行いました。当日は専門業者の方から新型コロナウイルス感染症対策について請け負っていただくため、新型コロナウイルス感染症拡大の恐れはほぼないと思われます。新潟県立新潟工業高校ラグビー部監督の樋口さんから、お話が聞ける貴</p>

	<p>重な機会ですし、講演会の前に巻地区の伝統的な越王太鼓の演奏が行われますので、現時点で約 200 名の参加予定となっていますが、席に若干の余裕がありますので、ご都合のよろしい方はご参加ください。</p> <p>また、来年度の事業の検討では、課題の洗い出しとして防災をテーマに、委員同士で次回も意見交換を行う予定です。</p> <p>簡単ですが、総務部会からの報告は以上です。</p>
議長 (長井会長)	次に保健福祉部会長、お願いします。
五十嵐(哲)委員 (保健福祉部会)	<p>保健福祉部会から報告します。</p> <p>本日、皆さまのお手元に配付しましたが、今年度の提案事業の「おもいをしるす」ノートが完成しました。このノートの活用方法として、まず、各コミュニティ協議会に配布します。そして、委員から選出母体等に PR してもらい、コミュニティ協議会で受け取れるようにすることになりました。よって、皆さまからもご活用いただくことはもちろん、選出母体等でも PR していただきたいと思います。</p> <p>また、今年度の提案事業の評価について協議した後、来年度の提案事業に向けての地域課題の意見出しとして、高齢化をテーマに話し合いました。主な意見として、要支援 1 や要支援 2 の方々が要支援の介護から外れることが出来るように、住民意識や本人の意識等の向上が必要なのではないかという意見がありました。</p> <p>次回が最後の部会になりますが、これまで話し合ってきた地域課題の意見についてまとめたものを事務局から報告いただく予定です。</p> <p>以上が保健福祉部会からの報告です。</p>
議長 (長井会長)	次にまちづくり・産業部会長、お願いします。
河合委員 (まちづくり・産業部会)	<p>まちづくり・産業部会から報告します。</p> <p>本日の会議では、事業評価書について協議しました。コロナに振り回された 1 年ではありましたが、当部会ではコロナ禍でも出来ることについて積極的に意見交換を行い、その中で、西蒲区産業観光課所管のにしかん観光周遊ぐる～んバスの認知度向上及び活性化をメインに取り組むこととしました。</p> <p>初めに部会員で試乗会を行い、その日のうちに会議を開き、改善点等について意見交換を行いました。その意見を所管課に吸い上げていただき、区の政策に区民の意見を取り入れることが出来たと思います。</p> <p>次に、観光案内を行うガイドが乗車したらより良いバスになるのではないかという意見が出たため、実行に移しました。</p> <p>その他にもたくさんの取組を行い、当部会では常に和気あいあいと、忌憚のない意見を交わし合い、意思の疎通を図ることができました。素晴らしい部会であったと思います。</p> <p>次に、来年度の委員への引継ぎ事項も併せて検討を行いました。当部会で</p>

	<p>二年間開催した西蒲区まち歩きガイド養成講座から各地区にまち歩きの会ができ、それをきっかけに西蒲区のまち歩き団体のネットワークの会が立ち上がりました。今年度の事業でも立ち上がった団体とマッチングを行いましたし、これからもまち歩きを観光資材としていろいろな面で協力、活動できる体制づくりができ、長期間で公益性、実効性の高い事業を行うことができたと思います。来年度もいろいろな意見を吸い上げ、活性化のある西蒲区、いきいきする人材づくりが大事だということで、人材育成に力を入れていくべきではないかという意見がありました。</p> <p>まちづくり・産業部会からは以上です。</p>
議長 (長井会長)	次に、広報部会長、お願いします。
土田委員 (広報部会)	<p>広報部会から報告します。</p> <p>2月9日に第6回広報部会を開催しました。会議概要としては、各記事の文言やレイアウトの一部を修正しました。本日、皆さまのお手元に西蒲区自治協議会広報誌「じちきょう」第14号をお配りしました。簡単に内容について説明します。第1面は、今期の各部会の区自治協議会提案事業や取組みなどの紹介となります。総務部会の空欄の写真については、2月27日開催予定のスポーツ講演会の写真を挿入予定ですので、ご承知置きください。</p> <p>第2面、第3面は、左側に正副会長の挨拶、その下に11月に開催した南区との合同委員研修についての記事、右側に西蒲区教育ミーティングの記事を掲載しています。</p> <p>第4面は、地域の魅力発信コーナーとして、巻地区の成り立ちの紹介について記事にしました。また、今回から新たな試みとして、区民の方から提供いただいた写真を掲載する「見てください私の1枚」というコーナーを設けました。簡単ですが、紙面の説明は以上です。</p> <p>ここで委員の皆さまにお願いがあります。後ほど紙面をお読みいただき、誤字や脱字等何かお気づきの点がありましたら、3月1日正午までに広報部会委員または事務局までご連絡をお願いします。期間が短く申し訳ありませんが、よろしくをお願いします。</p> <p>以上、広報部会からの報告となりますが、委員の皆さまにおかれましては、今期の広報誌発行について様々なご協力いただき、ありがとうございました。広報部会委員一同を代表し、お礼を申し上げます。ありがとうございました。</p>
議長 (長井会長)	<p>ただ今の各部会長の報告に関して、ご意見やご質問がありましたらお願いいたします。ないようですので、各部会の状況報告は、これで終了します。</p> <p>それでは、議事に入ります。議事(1)「区別構想(案)について(都市計画マスタープラン)」です。建設課から説明をお願いします。</p>
事務局	本日都市計画マスタープラン、区別構想についてお時間をいただき、誠に

<p>(中島建設課長)</p>	<p>ありがとうございます。</p> <p>それでは早速説明を行いたいと思います。前回の会議でお示した西蒲区・将来のまちづくりを基に、お手元に配付した資料 1-1、区別構想（案）を作成しています。本日は、西蒲区のまちづくりは、どのような方向を目指して取り組むかについて、皆さまより参考意見聴取としてご意見をいただければと思います。また、前回の会議で西蒲区・将来のまちづくりについて、委員の皆さまからいくつかアイデアをいただきました。ご協力ありがとうございました。いただいたアイデアには、住宅工業団地造成、西蒲区の児童の転入促進、ランドマークとして区役所新設などのアイデアのほか、より具体的な改善策や施策を明示すべきといったご意見をいただきました。いただいたアイデアの趣旨を受け止めることはもとより、都市計画マスタープランの全体の関係を踏まえ、資料 1-1、区別構想（案）を作成しています。資料の構成としては、西蒲区の概要、現状と課題、区づくりの方向性と構想図という組み立てでまとめられています。土地利用の分野において、今後 20 年後の西蒲区まちづくりの基本的な方針として取り扱われることとなりますので、忌憚のないご意見を伺えればと思います。</p> <p>区の概要等については、前回の資料等を参考にいただければと思います。特にご意見をいただきたいのが区づくりの方向性についてです。こちらが皆さまからいただいた意見を集約した形で作られた文章になっています。この中でご意見をいただければありがたいと思います。よろしくお願ひします。</p>
<p>議長 (長井会長)</p>	<p>ご意見はありませんか。</p>
<p>畠山委員</p>	<p>冒頭の地勢について、「区内には、開拓から 200 年の歴史を有する蒲原平野が広がっている。」と記載されています。私の住んでいる西川地区は、昔は曾根町と呼ばれていました。旧曾根町は祭りが始まったのが文化文政時代です。文化文政時代というのは今から 220 年前です。曾根の代官や長岡藩の反対を押し切って用水路を造り、打ち首となった偉人高橋源助がいます。もう既に耕地がほとんど開拓されていたのです。ただ、西区の一部と西川地域の一部の升瀉辺りの 3 瀉地区については、埋め立ては新川ができてから開拓されました。ほとんどの西蒲区の耕地は 200 年ではないです。400、500 年前から歴史的な事実は西蒲原郡史に載っていると思います。後ほどお調べください。</p>
<p>事務局 (中島建設課長)</p>	<p>ありがとうございました。確認させていただきます。</p>
<p>畠山委員</p>	<p>より詳しい内容をお話しすると、西蒲区西川、西区は長岡藩領でした。長岡藩領の設立は、1640 年くらいからです。関屋のあたりが開拓されていて、最大で 158 か所くらいのが曾根の代官所の管轄であったわけです。200 年という数字は江戸時代中期以降となります。蒲原平野を開拓したのはもっと前です。調べ直してみてください。</p>

五十嵐（哲）委員	私がお尋ねしたいのは、(3) 区づくりの方向性の中で、①と②です。「①巻駅周辺を地域拠点として機能の充実を図ります。②岩室、西川、潟東、中之口の各中心部を生活圏の拠点として機能を強化します。」と記載されています。このままだと何の機能なのか分からず、漠然としすぎていると思います。
事務局 (青池建設課係長)	貴重なご意見ありがとうございます。前回お配りした資料の中で、将来のまちづくりのイメージというところで、例えば、地域拠点の活性化や生活拠点の強化などのイメージを、スライドと一緒にお配りした資料にてお示したところです。今いただいたご意見を踏まえ、検討したいと思いますが、前回お配りした資料の、まちづくりをどう行っていくかというイメージを集約して、この資料の文言としてご提示したところです。
議長 (長井会長)	ほかにご意見はありませんか。
畠山委員	<p>交通アクセスについてですが、新潟中央環状道路について、現在あちこちで工事をしています。当初の計画では新潟東港からスタートし、巻原子力発電所予定地までつながる予定でした。現在国道 116 号線沿いで工事をしています。一部、来年か再来年辺り開通すると聞いていますが、スタートは新潟県立東工業高校です。豊栄地区を通過して、私が初めて校長に就任した小学校のすぐ近くを 6 車線で通っています。ところが、阿賀野川の辺りに来ると道路がありません。横越で一部、亀田で一部です。全線開通するのはいつになるのでしょうか。また、当初の計画図と整備されている場所が全然違うような気がします。明田へ渡ると、今度はまっすぐどこへ行くかという、昔の郵便貯金会館のところを急カーブしてカーブドッチのほうへ行きます。終点がよく分かりません。今、お答えいただかなくてもよいですが、検討してください。</p> <p>おそらくまだ中之口の橋はできていないです。信濃川、白根地区でいつ工事を始めるのか。最初の計画と今の計画は違うでしょうし、新潟中央環状道路が 20 年後の西蒲区の交通アクセスによい影響を与えるとは私にはどうも思えません。</p>
事務局 (中島建設課長)	当初の構想ですと、確かに、言われるとおりあいまいに線が引かれていて、現実的に整備が始まると少しずつ変わっていくこともあるかもしれませんが。正直、私も全体的な工事の概要を把握していません。申し訳ありません。
議長 (長井会長)	<p>そのほか、ありませんか。</p> <p>なければ、発言があった事項についても踏まえていただき、素晴らしいものを造っていただきたいと思います。それでは議事 1 についてはこれで終了します。</p>
事務局 (中島建設課長)	これからも皆さまと一緒にまちづくりをしていきたいと思っておりますので、よろしく願います。ありがとうございました。

<p>議長 (長井会長)</p>	<p>続いて、議事 2、次期西蒲区自治協議会委員について、委員推薦会議の畠山座長から報告をお願いします。</p>
<p>畠山委員 (委員推薦会議)</p>	<p>本日 1 時 15 分から第 4 回委員推薦会議を行いました。資料 2 をご覧ください。11 月の区自治協議会で承認された委員構成に基づき、推薦承諾書が提出された 1 号委員から 3 号委員を記載しています。欄外にありますが、氏名に色がついている方が第 7 期から第 8 期への改選により新しく委員として推薦された方で、30 名中 19 名となります。</p> <p>また、番号に丸がついている方は女性の委員候補です。第 7 期は 30 名中 13 名で 43.3 パーセントでしたが、第 8 期は 10 名で 33.3 パーセントとなりました。</p> <p>続いて、委員候補の概要についてです。22 団体から推薦いただいた 1 号委員、2 号委員の候補については、お手元の資料に記載のとおりです。3 号委員について、今期と変更されている点ですが、公募委員が 2 名となっています。</p> <p>公募委員ですが、4 名の方から応募があり、前回の委員推薦会議で審査したところ、どの方も非常に素晴らしかったのですが、審査の結果、西川地域コミュニティ協議会の活動に携わっている古島健さんと、区内でボランティアガイドの活動を行っている竹内みよ子さんの 2 名を委員候補として決定しました。また、今回は新潟大学の教授よりご紹介いただき、新潟大学ダブルホームというサークルで地域活動に携わっている農学部 3 年の原彩峰さんに推薦承諾をいただきました。西蒲区自治協議会においては、学生の参加は初めてとなります。</p> <p>なお、ダブルホームというのは、学生が自分の所属する学部以外に、教職員とともに地域と連携し、大学の枠を越えてもう一つのホームで活動するという、新潟大学の独自の取組みです。かつて、西蒲区コミュニティ協議会研修会の際にもダブルホームの学生が参加し、様々な視点で発言してくださいました。</p> <p>なお、地域コーディネーターについては潟東小学校から内藤美栄子さん。巻西中学校から吉田金豊さんより承諾をいただきました。</p> <p>以上が第 8 期西蒲区自治協議会の委員候補者案です。このたびの 30 名の委員候補について委員資格の要件を確認し、全員が要件を満たしていたので、資料のとおり委員推薦会議として西蒲区自治協議会に推薦します。</p> <p>説明は以上です。</p>
<p>議長 (長井会長)</p>	<p>ただいまの件については、新潟市区自治協議会条例施行規則第 3 条第 4 号にて、区自治協議会は、推薦会議の選考結果を尊重し、議決により委員候補者を決定するものと定めています。こちらは委員の人事にかかわる案件ですので、承認くださいますようお願いいたします。それでは、第 8 期西蒲区自治協議会の委員候補者は、推薦会議の案のとおりでよろしいでしょうか。</p>
<p>各委員</p>	<p>(「異議なし」の声)</p>

<p>議長 (長井会長)</p>	<p>異議なしということですが、よろしいでしょうか。</p> <p>それでは、第 8 期区自治協議会の委員候補は推薦会議の案のとおり決定しました。これによって区長から市長に推薦いただいて、4 月 1 日から新しいメンバーが決まることとなります。</p> <p>次に、その他、西蒲区の課題、地域の情報などです。事前申し出はありませんでしたが、ご発言等ありませんでしょうか。</p>
<p>乙山委員</p>	<p>事前の申し入れはしていませんが、新潟市沖における洋上風力発電について発言したいと思います。先週日曜日に、巻のほたるの里交流館で洋上風力発電に関する学習会があり、私は都合がつかず参加出来なかったのですが、今週火曜日に、新潟日報の記事に会議の様子が掲載されていました。昨年の区自治協議会でも説明を受けましたが、その前に角田地区コミュニティ協議会にて業者の方から説明を受けました。そのときは説明を受けることが初めてでしたので、こちらとしては、質問などはありませんでした。その後、いろいろネットで調べたところ、様々なところで洋上風力発電に対する学習会を実施していると知りました。また、新潟市に意見書も提出されているとお聞きしています。実質、角田地区コミュニティ協議会としては越前浜まで洋上風力発電ができると聞いていますので、角田地区コミュニティ協議会だけの問題ではなくて、西蒲区民として、新潟市民として、関心を持っていきたいと思います。区自治協議会としても、賛成、反対と綱をかけるわけではないですが、いろいろな情報を私たちは知る権利があると思います。環境に優しい、配慮された良いものができるのであれば問題ないのですが、やはり皆さまが持っている自分たちの声を出したほうが良いのではないかと思います。</p> <p>そこで、区自治協議会でも機会があれば、それぞれの委員が持っている情報や意見を話し合う場などを持っていただきたいと思います</p>
<p>議長 (長井会長)</p>	<p>この件については、細かい説明は別として、地域総務課長からご説明をお願いします。</p>
<p>事務局 (野崎地域総務課長)</p>	<p>大変貴重なご意見をいただき、ありがとうございます。</p> <p>現在関係団体へ説明会を順次行っています。現在、まだ形とはなっていませんが、最終的には国の事業になるかと思います。よって、関係機関や関係団体の説明会のみで住民の方への詳細説明はまだ行っていません。私どもも職員として参加し、情報等をこの場を借りて皆さまにお伝えすることは問題ありませんので、積極的に会議等に参加し、進捗状況等をお伝えしたいと思います。事業自体が非常に大きいので、国、県がメインの事業になると思います。その中の構成、地元の市町村という形になりますので、分かる範囲で情報をお伝えしますので、よろしく申し上げます。</p>
<p>議長 (長井会長)</p>	<p>この件については来期に引き継ぐような形とし、よく地元の方たちの理解を求めて進めていただくということで、ご了承いただきたいと思います。他にご発言等ありますでしょうか。</p>

若杉委員	<p>私からも二つほどお知らせがあります。</p> <p>4月11日開催の第6回角田山一周ハーフマラソン大会についてですが、本日、最終的な検討を行い、新型コロナウイルス感染症対策を万全に実施する予定で進めています。募集定員700名のところ現在683名の方からエントリーを受けています。ボランティアも325名応募があり、まだ増える予定です。たくさんの方々からご支援、ご協力いただきたいと思いますので、皆さま方、ご迷惑かと思いますが、ご協力のほどよろしくお願いいたします。</p> <p>次に、本日チラシを机上に配布させていただきましたが、3月20日開催の巻ライオンズクラブ主催の花火大会についてご案内いたします。我々巻ライオンズクラブでは、昨年4月に西蒲区に対して何かできないか検討し、マスクを5,000枚区に寄贈しました。その後、巻ライオンズクラブも活動が難しく、コロナ禍でも何かできることはないかと検討した結果、花火が良いのではないかとということで、花火大会の開催に至りました。お金もなかなかないものですから、巻ライオンズクラブの会員で少しずつ貯金を行い、それを持ち寄り、何とか花火大会の開催に至りました。そして、消防署ないし警察署に承諾を得て、場所としては、巻南小学校の上手側、水道局の正面、田んぼのど真ん中です。ここで10号の花火を数発上げる予定です。ここからの打ち上げですと各道路の封鎖はなく打ち上げることができ、また、障害物もありませんので、広いところから皆さまに見ていただこうと思い、このようにパンフレットを作成しました。しかし、このパンフレットを全戸配布するお金がありませんので、皆さまからぜひ、口コミでPRしていただきたいと思います。よろしくお願いいたします。</p>
議長 (長井会長)	<p>この件について、何かご質問はありますか。</p> <p>よろしいでしょうか。</p>
若杉委員	<p>やはり、見てもらってこそその花火だと思います。きれいな花火が上がりま すので、皆さまご覧いただきたいと思います。よろしくお願いいたします。</p>
議長 (長井会長)	<p>コロナ禍で皆さま大変だと思いますが、花火を見て気持ちを晴らして いただきたいと思います。</p> <p>それでは、最後に、私から3点ほどご連絡します。</p> <p>まず、1点目ですが、次回は西蒲区自治協議会開催後、委員と市長との懇 談会が予定されています。なお、日程調整の結果、本来予定していた3月 25日ではなく、翌日の3月26日に区自治協議会委員と市長との懇談会を 開催します。</p> <p>2点目ですが、先ほど総務部会の報告でもありましたが、2月27日にス ポーツ講演会が開催されます。これは区自治協議会主催の講演会です。他の 部会の皆さまも積極的に参加していただきたいと思います。</p> <p>最後になりますが、3月20日に区役所と区自治協議会の共催による式典、 西蒲区感謝の集いが開催されます。表彰該当者についても皆さまに連絡が 行っていると思いますので、ぜひ、出席していただき、お祝いいただきた いと思います。私からは以上です。</p>

	<p>それでは進行を事務局にお返しします。</p>
<p>事務局 (相崎地域総務課長 補佐)</p>	<p>それでは最後に、事務局より次回の西蒲区自治協議会開催日等について、改めてご連絡します。今ほど、会長よりご連絡がありましたとおり、次回の区自治協議会については3月26日金曜日の午後から、巻地区公民館での開催を予定しています。詳細については、改めてご案内の文書を送付しますので、よろしくお願ひします。</p> <p>なお、本日机上にチラシをお配りしています、地域で弁当交流応援事業についてですが、団体へ弁当購入費の一部を補助する事業の対象団体の要件が緩和され、3月以降も対象となる形でリニューアルしました。チラシをご覧いただき、お申し込み、またご不明な点等ありましたら、地域総務課までお問い合わせください。</p> <p>以上をもちまして、令和2年度第11回西蒲区自治協議会を終了します。ありがとうございました。</p>